

地域猫活動とは

猫を地域の問題として、地域住民の合意のもとに、猫を適正に管理し、共生をめざす活動です。

具体的には

- ・不妊・去勢手術を行い、これ以上増えないようにする
- ・自治体ルールに則った適切な給餌を行う
- ・食べ残し、糞の掃除を行う

外猫の寿命は4年程度と言われます。
管理がうまく続けば、外猫の数は減少していくものと考えられます。
(東京都福祉局「飼い主のいない猫」との共生モデルプランより)

TNRとは

TNRとは、以下の頭文字を取った用語で、世界で使われています。

Trap : トラップ・・・捕獲器などで野良猫をつかまえて
Neuter : ニューター・・・不妊・去勢手術をして
Return : リターン・・・元の場所に戻す

手術済の猫を識別するために、
耳先を小さくカットしています。
(麻酔中に行いますので痛みはありません)



オスは右耳・メスは左耳

餌やりの方法

餌やりは各自治体のルールに従ってください。

基本ルールは下記のとおりです。

1. 許可を得た場所
2. 決められた時間
3. 適切な量を与え、置き餌をせず、その都度片付ける



餌やりは猫の頭数分の皿を用意するといいです。そのメリットは

- ◆ 餌やりを不快に感じる方もいるので、手早く済ませる
- ◆ 弱い猫が食べ損なうことがない
- ◆ 食欲・健康状態の管理や、病気猫の飛沫感染を防ぐ

清掃をしましょう。

猫が餌を食べ終わるまでの間、周辺の清掃をします。
この時、猫の糞など、猫に関するゴミだけでなく、タバコや人間のゴミも清掃した方が、
活動を好意的に見てくださるでしょう。

猫トイレの作り方

【用意するもの】

- ・プランター
- ・底網シート
- ・園芸用土（水はけのいい土が楽です）
- ・またたび
- ・消臭剤（EM菌など）



- ① プランターに底網シートをひきます。
- ② 土をいれます。
- ③ あれば上に川砂（砂場にあるような砂）をひき、またたびをかけます。
最初だけ、糞を置いてやると、猫はトイレだと認識します。

毎日の管理は、糞を取って捨て、土を掘り返すだけです。
臭いがするときは、ペットの排泄用の消臭剤をお使いください。
写真のように、雨避けのある場所で、常にさらさらの状態にしてください。
(雨が降って固まった土では、掘りおこしづらいです)

猫ハウスの作り方

- Ⓐ の写真は、公園の許可を得て、設置された猫小屋です。
Ⓑ の写真は、庭の物置小屋が、猫の休憩所になっています。



段ボールより、発砲スチロールボックスが耐久性があります。
雨水が入らないよう、立ち上げを高くし、屋根があると、なおいいです。
寒さ避けのため、入り口は小さく、フリースなど保温性が高い敷物を敷いてください。



【注意】

猫ハウスは、所有者の許可を得た場所に設置してください。
虐待の標的にならないように、猫しか入れない場所や、目立たない場所に置いてください。

ゴミと思われ廃棄されないように、設置の目的を書くのも有効です。
(嫌がらせが心配な方は、個人名や電話番号は載せないでください)

<例>

「この箱は〇〇株式会社さま（敷地所有者名）の許可を得て設置しました。
当敷地内の猫は不妊・去勢手術を済ませ、適切な給餌と毎日の清掃をボランティアが行っています。
人と猫の共生をめざす会 担当〇〇 連絡先090-XXXX-XXXX」